

地域少子化対策重点推進交付金を活用した事業について

阿南市では、国(こども家庭庁)の「地域少子化対策重点推進交付金」を活用し、子育てに温かい社会づくりを推進する事業を実施しています。

事業名 赤ちゃん授業～赤ちゃんとも中学生とのふれあい交流事業

1 事業概要

本事業は、次世代を担う生徒が、乳幼児とふれあう体験を通じて成長や子育てなどを学び、命の尊さの理解を深めるとともに、子育てを地域で温かく見守り支援する環境づくりを推進する取り組みです。

2 実施期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

3 事業内容

- (1) 助産師による講義を行う。
- (2) 赤ちゃん人形での抱っこ体験、妊婦ジャケットを着用する妊婦体験、胎児模型の説明等を行う。
- (3) 赤ちゃんともママやパパとの交流を行う。
- (4) 参加者に実施したアンケートをとりまとめ、後日「赤ちゃん授業新聞」を学校ごとに発行する。

4 所要見込額

760,000円